

荒川恭次君のエルマークロー賞受賞を祝う会

2016年9月21日（水）19：00～22：00 ノリタケの森・キルンにて

2016年8月の国際大会（台湾）で2015～16年度中部部長の荒川恭次君（名古屋グランパスワイズメンズクラブ）が国際協会からエルマークロー賞を授与された。日本区の北西部が京滋部と中部に分かれて以来、また西日本区中部の部長としてこの賞を授与されたのは初めてのことである。この年度中部は新クラブの設立が無かったのに部長として地道に中部各クラブの活動に目を向け、サポートした努力、また、YMCA サービスへの献身的な行動が遠藤通寛西日本区理事から大きな評価を受けたのであろう。中部としてまことに快挙である。

名古屋地区の各クラブとして大きな刺激をもらい、今後の各クラブの活動の充実の第一歩となるよう南山クラブの小林滋記君の呼びかけでこの祝う会が開催され、名古屋、名古屋東海、南山、グランパスのメン・メネットなど31名が集い荒川君を囲み、お祝いのときをもった。

荒川君が広報事業主任をしたときの森本榮三第10代西日本区理事、遠藤通寛第19代西日本区理事、正野忠之2015-16年度書記が大阪からお祝いに駆け付け喜びの時を共にしていただいた。

（エルマークロー賞とは：年度に傑出した働きをした部長に国際協会から授与される最も荣誉ある賞で、任期半ばで倒れたカナダの元理事であるエルマークロー氏を記念して創設された。）

